

野畑商店かわら版

総額表示方式

来年4月から、消費者に対する「値札」や「広告」などにおいて価格を表示する場合には、消費税相当額（含む地方消費税）を含んだ支払総額の表示を義務付けた「総額表示方式」がスタートします。もう結構前から気にされているお客様もいらっしゃると思います。が、かなりややこしい事が始まるので「かわら版」でもご説明させていただきます。以下、ある記事の抜粋です。

なぜ「総額表示」を義務付けるのでしょうか？
現在主流の「税抜価格表示」では、レジで請求されるまで最終的にいくら支払えばいいのか分かりにくく、また、同一の商品やサービスでありながら「税抜価格表示」と「税込価格表示」が混在しているため価格の比較がしづらいついた状況が生じています。「総額表示の義務付け」は、このような状況を解消するために、消費者が値札等を見れば「消費税相当額を含む支払総額」が一目で分かるようにするためのものです。

「総額表示」が実施されることにより、消費者は、いくら支払えばその商品やサービスが購入できるか、値札や広告を見ただけで簡単に分かるようになりますし、価格の比較も容易になります。これにより、これまで価格表示によって生じていた煩わしさが解消され、消費税に対する国民の理解を深めていただくことにつながると考えます。

と、何だか難しい文章です。自分が買う側だけの立場なら、確かに分かりやすくなるのだと思いますが、当社の「かわら版」をお送りしているお客様は全て商売をやっておられる小売店様や納入業者様で、再販される、つまり売る側でもあるからややこしいのです。
簡単に言えば「内税表示にしなさい」という事です。
コンビニやスーパーと違い我々の業界では確かに内税方式と外税方式とが混在している場合があります。「消費税が10%になったら外税にするよ」などと言っていたお客様は問題ないですが、大半を占める外税方式のお得意様は大変です。

店内にある膨大な量のあらゆる商品の表示を「税込価格」に書き換えなければならぬのですから。次の様な表示ではダメなのです。

×	お買得品 カラー長靴 税抜 ¥980
×	お買得品 カラー長靴 税抜 ¥980+税
×	お買得品 カラー長靴 税抜 ¥980 税¥49

↓

お買得品
カラー長靴
¥1029 税抜 ¥980
こうじゃなきゃいけません

大体980円とか1980円とかで値札を付けていた商品はどうするのでしょうか？
税込価格で1029円とか2079円とかの表示にするのでしょうか？
それとも今までより利益は減るけど分かりやすい1000円とか2000円とかに価格自体を改定するのでしょうか？
大手ホームセンターや量販店等は値下げした分を納入業者におしついたりしないのでしょうか？
問題はそれだけではありません。

レジで税抜価格を打って、最後に消費税を計算するやり方にも問題があるので。例えば次の様な場合困った事になってしまいます。

お買得品 特價皮手 ¥157 税抜 ¥150	¥158でもおがしくなります
--	----------------

税込価格を基礎として計算すると $157 \times 2 = 314$

税抜価格を基礎として計算すると $150 \times 2 \times 1.05 = 315$

消費者とトラブルのおこる原因となります

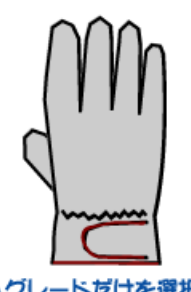
簡単なレジならいいものの、バーコードなどで単品管理していた場合など余計に面倒臭い事になり、コンピューターシステム自体を変更するなどの対応も必要になるかもしれません。
ポップだけではなく在庫商品の値付け変更作業もあるのですから、来年になったら徐々に考えていかなければならぬ問題です。
また当社などの伝票も猶予期間はあるにしても変更しなくてはならなくなりそうです。
全く困ったな事です。

#1007
牛革レンジャー特選

「最高級の牛革を使用した本物のAグレードです」とサイズシールにうたった高級品です。
ご存じの様に革はAグレード、Bグレード、Cグレードなどあり、もっと細かく言えば例えばABグレードだとか色々です。

もちろん革は生き物ですから、微妙に違った所はあるかもしれませんが「Aグレードだけを選択」と言う約束で作った商品です。その感触は手にはめた時、しっかりとっています。
最高級品のシールも付いています。M〜LLで10双単位です。

新製品



Aグレードだけを選択

#1250
特価豚革レンジャー当て付き

「この品質でこの価格 お買得人気商品です」とサイズシールにうたいました。
上記の商品と全く反対の低価格が売りの新製品です。
豚革で当てが付いてマジックです。

無理すれば298円売も可能な安価品です。
お買得品シールも目立ちます。M〜LLで10双単位です。

新製品

お買得品



#1007と#1250の皮手。船にすると同じですが、品物もコンセプトも全く違います。



HF5243
ニパールソックス3P

昨年より取り扱っていたのに、ご紹介するのが遅れてしまいました。
厚手のニパールソックスでラインの入った3足組です。
靴下の売場に置くもよし、レジ近くの目につく所に置くもよし、とにかく暖かそうに見えて、しかも高級品に見えます。実際品物もいいです。
その価格が妙に安く感じるので、本当によく売れています。
3足組が20組での販売です。

発行者 (有)野畑商店
〒246-0001
横浜市瀬谷区御本町9279-37
TEL 045-921-3561
FAX 045-921-5337
毎月20日発行 第146号

働くのばちゃん Vol. 146

我々、作業服や工具などの業界は、今だ内税表示のお店さんが結構あります
今までは外税表示の方が安く表示出来ると当社の営業マンも驚かせていました

でも今回の様になると内税だった方が案ですよね。

しがし今まで以上に価格に対してシビアになって競争が激化しそうです

今回のかわら版時間があまりにモナク、かなり手抜きしてます。ごめんなさい。



新製品

HF5243ニパールソックス3P



どれも無難な色で嫌がられる色は入っていません。

売れています!

あつたがそうです

当社の年末年始のお休みは12月27日(土)～1月4日(日)までです。

そのうちタバコやガソリンみたいに税金がいくらなのが分かんなくなっちゃうんでしょうね。